

## 入庫数量1日19ト

～ミニトマト出荷最盛期～

7月下旬、ミニトマトの出荷が最盛を迎え、平賀園芸センターでは1日あたりの入庫数量が約19トとなりました。同センターでは、生産者が個人選別したミニトマトをパック詰め（1パック150粒や200粒）や3キロバラ詰めに入れたものを中京市場や関西市場など11カ所の市場へ出荷しています。



ミニトマトと運び込む生産者（左）

同センターで販売を担当する伊藤嘉信さんは「今年は天候に恵まれ生育が良く、7月末時点での出荷数量は昨年より多い約350ト（前年同期比122%）となった。青森県産の6割ほどの占める販売量のため、市場・大口仲買人の大量注文も増えているので、今後は安定的・計画的に注文に対応できるかが大事になる」と話し、「出荷規格を順守し、品質の良いものを安定的に提供できるよう努め、『J A 津軽みらい』のブランドを強固にしていきたい」と意気込みました。

## 甘みたっぷり高原とうもろこし

～「などわのコーン」販売開始～

山形支店管内の直売所あっぷるはうすでは、8月下旬からとうもろこし「などわのコーン」の販売が始まりました。

「などわのコーン」は、青森県黒石市沖揚平地区で栽培されたとうもろこしで、同地区は標高約750mの高原地帯であり、昼夜の気温差が大きい高冷地野菜の産地。早朝に収穫したその日に直売所へ出荷され、新鮮で柔らかく甘みが強いのが特徴です。「などわ」は、津軽弁で「あなたと私」という意味。

品種は「ゆめのコーン」や「グラビス」、「ゴールドラッシュ」などがあり、9月いっぱいまで販売します。価格は1本130円、1袋5本入り650円から。お問い合わせ先は、J A直売所あっぷるはうす（☎0172-53-1650）。



早朝に収穫されたとうもろこし